

## 「全力疾走～革命の第一歩～」

校長 高瀬 城作

風薫る5月と言いますが、5月25日(土)、2024年度かわい小中合同体育祭は、まさにそんな言葉どおりのさわやかな天候の下、地域や保護者の皆さまが見守るなか無事開催することができました。児童生徒の頑張りを日々支えてくださった保護者の皆さま、ご多用の中わざわざ本校に足をお運びいただいた来賓の皆さまや地域の皆さま、ほんとうにありがとうございました。また、草刈り隊等の環境整備活動や、交通安全協会の皆さまによる当日の交通誘導など、休日にもかかわらずご尽力いただいたこと、職員一同深く感謝申し上げます。

さて、今年の体育祭は、河合小中合同開催となって10回目のメモリアル大会でした。年度当初から、児童生徒会は『河合革命～仲間と共に日々進化～』を合い言葉に、自分たちの手で河合小中の新たな歴史を築こうと頑張ってきました。それを受け、児童生徒たちは、今回の体育祭スローガンにおいても『全力疾走～革命の第一歩～』と銘打ちました。

以降、当日に至るまで、我々の目前で展開される全校生の姿は、まさに『全力疾走』を体現したかのようでたいへん眩しく写りました。ついこの間入学したての1年生から体も心も大きく育った9年生まで、全員がこぼれんばかりの笑顔浮かべて表現する様子に感動し誇らしく思いましたし、声も囁れよと大声を上げ気持ちを一つにして臨む応援に河合小中の子ども達の底力を感じました。徒競走やリレー大玉、大縄跳び、五色綱引きなどの競技においても、最後の最後まで勝負を諦めず食らいついていく姿勢に頼もしさを覚えました。“一生懸命”を心から楽しんでいる全校生の姿が、そこにあったように思います。あわせて、下級生を慈しむ上級生や、そんな上級生を慕う下級生といったほほえましい場面も随所で見かけることができ、縦の絆の存在感もますます増してきたように見て取れます。練習の合間に、他学年のダンスを見様見真似で一緒に踊る姿は、1年生から9年生まで共通していたことも、今の河合小中を象徴するようなエピソードとして紹介させていただきます。

このように踏み出せた小中の子ども達の『第一歩』が、その歩みを続けられるよう心がけて参ります。ご家庭や地域においても、変わらぬご支援のほどをお願いいたします。

### ～文化づくり～

「全力疾走～革命の第一歩～」のスローガンのもと、第10回かわい小中合同体育祭を5月25日土曜日に行いました。多数の方のご参観ありがとうございました。

今年度の体育祭では、1～9年生の関わりを大切にしながら、赤白の勝負にもこだわることを目指し、新たに6～9年生の大縄競技を取り入れました。また昨年度と同様に、たて割り班ごとにテントに入ったり、赤白の練習時間に仲良しペアで動いたりしながら、1～9年生の関わりを深めることができました。上級生は、下級生がどうすれば一緒に楽しく活動ができるか、スムーズに動くことができるかなどを考え行動し、逆に下級生は上級生の姿を見て学び、自分たちも力になろうと精一杯活動に取り組んだり、応援したりする姿が印象的でした。

加えて、中学校校舎では、6年生はスローガン作り、7・8年生はエールリーダー、9年生は応援合戦とそれぞれの学年が役割を持ち、全員で取り組むということ意識して、計画を立てて責任を持って行動していました。

こうした関わりや役割意識が体育祭という1つの行事で終わってしまうことがないように、今後のたてわりふれあい講座などの行事や学校生活につながっていくことを大切にしていきたいと思っております。



6年生制作 かわい小中合同体育祭スローガン

## ～授業づくり～

先月号でもお伝えした通り、今年度は道徳の授業を研究の中心においています。5月8日に小中合同会議を実施し、その内容を全職員で共通理解を図りました。道徳の授業自体を充実させることだけが目的ではなく、道徳の授業をするにあたって、児童生徒のことをより多角的に知ることが重要になり、そのことが児童生徒理解の向上につながるということを主眼においています。6月、7月には授業研究がスタートしていきます。教師は児童生徒の普段の様子、行事の中での様子をじっくり観察し、指導案を作成しています。道徳の授業を通して、学校教育目標である「他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成」を目指した授業づくりを行っていききたいと思います。

## ～地域～

体育祭前(5月18日)の第1回草刈り隊には、多くの方が参加してくださいました。昨年度に引き続き河合のまちづくり協議会の方、そして地域の方にも参加していただきました。おかげさまで、とても気持ちよく体育祭を行うことができました。ありがとうございました。改めて、河合小中学校は保護者・地域に支えられていることを実感するとともに、地域の学校として、さらに信頼される学校づくりを目指していかなければと思います。

## ～ゆたかな心づくり～

31日に兵庫県警察と公益社団法人ひょうご被害者支援センターが主催する「命の大切さを学ぶ授業」が本校にて行われました。これからの社会を担う子どもたちが、被害者にも加害者にもならないために、自分の命も、他人の命も大切にすることを学んでもらうことが目的です。今回は平成29年に当時28歳の長女を交通事故で亡くされた角谷武美さんの講演でした。角谷さんが大事な娘の命を奪われたあと、どのような思いで生きてこられたか、時に声を詰まらせながら丁寧に言葉を紡いで伝えてくださいました。角谷さんの悲しみや加害者への憎しみのすべてを理解することはできませんが、児童生徒たちは真剣な表情で話を聞いていました。

「命を身近に考える機会をもってほしい」「今生きている時間を大切にしてほしい」という角谷さんの思いに触れ、教職員・児童生徒が共に、これからも命について考え続けていきたいです。

### —児童生徒の感想より—

一度傷ついた心はもう元には戻らないということを知ることができました。

普段の事故や事件のニュースももっと当事者のつもりで注目したいと思いました。

一度失った命を戻すことができないし、その被害者の家族の悲しみや恨みも一生消えない、謝罪の言葉ではその人は生き返らないことを覚えておきたいです。

これからは、いつか死ぬときは来る、そのことを頭に置いて今生きている時間を大切にしたいです。

つらい話だけど話してくださったことに感謝したいです。

海津 SC 勤務日 6月 3日、10日、17日、24日

安田 SSW 勤務日 6月 5日、12日、19日、26日

よろしくお願いいたします。



### 【6月の主な行事予定】

3日(月)・10日(月)・17日(月) 水泳(アルゴ)

7日(金) サイバー教室

11日(火) オープンスクール・5年生ふれあいの日  
スポ少&部活動行進・壮行会

15日～(土) 市内総合体育大会(~16)

20日(火) ハートフル弁当デー

21日(金) 確認テスト(9年)、進路説明会(9年)

22日(土) 草刈り隊

27日(木) テスト前部活動停止 (~7/4)